

川上ダム通信

2021
1
月号



Vol. 185
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)
川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<https://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
(右のQRコードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)



川上ダム公式 Twitter で工事の進捗状況やイベント情報を随時更新中!
https://twitter.com/jwa_kawakami

ご意見・ご感想はこちらへ
e-mail: somu1@lily.ocn.ne.jp



新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。平素から川上ダム事業に対しご理解並びに多くのご協力を賜りまして御礼申し上げます。

令和元年9月から開始した川上ダム堤体コンクリート打設も既に40万 m^3 を超え、全体打設予定量約45万 m^3 の約9割まで達成しています。管理棟工事やダム制御設備などの管理設備の整備工事なども加わって、いよいよ令和4年度の事業完了に向けて、詰めの段階に進んできています。

このような川上ダム本体工事の状況をご覧いただけるようダムサイト右岸天端にある展望台「WELCOME 川上ダム観眺台」の開放や月1回の現地見学会において、昨年は一時期、閉鎖や中止で皆さまにご迷惑やご不便をお掛けしました。

さらに見学時には新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、手指消毒やソーシャルディスタンスの確保などにご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

川上ダム本体工事の状況は、川上ダムHPから川上ダムLIVEカメラにアクセスしていただくことでご自宅などからでもご覧いただくことができます。また感染症拡大の状況にもよりますが、「今しか見られない」残りわずかの現場状況を間近で是非ともご覧いただければと思います。

令和3年の春には堤体コンクリート打設を完了し、同年下半期よりダム堤体及び貯水池の状況をダムに水を貯めて確認する試験湛水の準備を開始していく予定にしています。

今年より川上ダムの周辺整備工事に着手することにしており、完成後も川上ダムの周辺が地域でご活用いただけるよう、地域と連携・協働しながら魅力あるダムづくりを進めてまいりたいと思います。

下流地域の安心安全のためにも一日も早いダムの完成に努めていくとともに、引き続き安全に十分配慮しながら事故が無いよう周辺環境にも配慮しつつ事業を進めてまいります。

今年も職員手作りの「川上ダム通信」において、地元の話題、川上ダム事業の工事状況や今後のダム管理に関することなど様々な情報を出来るだけわかりやすく発信するよう努めてまいります。

最後になりましたが、この一年の皆さまのご多幸とご健勝を祈念いたしますとともに引き続きのご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



右から 瀨上 所長、大竹 副所長（事務）、
松村 副所長（技術）

【所長 瀨上 吾郎】

川上ダム堤体コンクリート 40万m³打設達成!

川上ダムでは、令和元年9月20日(金)から堤体コンクリート打設を開始し、令和2年12月10日(木)、無事、打設40万m³を迎えることが出来ました。川上ダム堤体コンクリート総量約45万m³に対して40万m³打設完了しましたので、残りは約5万m³となります。

当日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から3密(密閉、密集、密接)を避け、機構職員、工事関係者の少人数が見守る中、タワークレーンで運ばれてきたコンクリートの投入からバイバックによる入念な締固めまでのコンクリート打設作業を行い、40万m³の打設が完了しました。

次の節目となる打設完了に向け、引き続き、安全第一に工事を進めてまいりますので、地域の皆さま、工事関係者の皆さまの川上ダム建設事業へのご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【工事課 松田鉄平】



少人数で40万m³を祝う工事関係者

令和2年度技術研究発表会が開催されました

令和2年12月8日(火)に、令和2年度(第54回)水資源機構技術研究発表会が開催されました。

本発表会は、9月から10月に開催された関東、中部、関西、四国および九州の各ブロックの技術研究発表会にて審査委員の推薦を受けた計20題(うち当建設所から2題)の論文が選出され、水資源機構の業務における、先進的な事例や意欲的な取り組みについての発表がなされました。

今年度は新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、Webでの配信となりました。(なお、関西ブロックにおける発表のようすはダム通信11月号にて紹介しています。)

全ての発表が終わると、講評を経て審査結果が発表されます。全20題のうち3題が理事長賞を受賞し、当建設所から1題が受賞しました。

今年度、筆者は発表しませんが、様々な発表を聴き、機構が行っている取り組みや、わかりやすい発表の仕方など非常に参考になりました。筆者も今後発表する際には理事長賞をいただけるよう、日々精進いたします。



下園記者による発表のようす



渡邊記者が理事長賞を受賞されました!

当建設所より発表

- ・題名: ICTを活用したダム施工監理の効率化(理事長賞)
発表者: 渡邊 峻(工事課)
- ・題名: ジェットフローゲート水密性向上における一考察~シールリング形状に着目して~
発表者: 下園 英世(機械課)

【環境課 戒谷大和】

伊賀消防署 川上ダム工事現場視察



令和2年10月21日（水）、22日（木）の2班に分けて、伊賀消防署の皆さまが川上ダム工事現場の視察に来られました。

最初にふれあいホールにて事業概要を説明し、これまでの事業経緯やダムがどのように作られるのかについて理解を深めていただいた後、実際にダム本体コンクリート打設中の現場を観ていただきました。防災のプロである消防署の方々の視察の目的は、災害時等の緊急対応を想定し、現在の建設現場全域の状況確認と将来的にダム貯水池へ進入する事ができる全ての道路を確認することでした。

現場で出た質問は「多くの作業員がいるが、どこかで全員を把握されているのか」「現在、現場のどこかにヘリコプターが降りられそうな平地はあるか」「水が貯まった際の最大水深はどのくらいか」「打設面にある施工機械はどのように燃料補給をおこなうのか」など、消防署ならではのものが多く、川上ダム防災担当としても貴重な意見を聞くことができた有意義な時間となりました。今後も消防署と連携を深め、防災減災に努めてまいります。

【工務課 渡辺聡嗣】



川上ダム事業概要説明のようす



ダム直下流で現地視察中

建築工事の進捗報告！

～管理棟 & 発電設備建屋～

令和2年7月から始まった川上ダム管理棟の工事は、地階部分まで完了し、現在1階部分を施工しています。管理棟の1階には、災害などにより電気や水の供給が止まった際でもダム管理の機能を維持できるよう予備発電設備や受水設備などを設置する予定です。それらの重要な設備を雨風から守るため、ひび割れが生じないようなコンクリートの打設に取り組むなど、メンテナンスの少ない長寿命な建物を目指しております。

また令和2年9月から始まった川上ダム発電設備建屋の工事は、外壁のコンクリートパネル取り付けが終了し建物の全景がわかるようになりました。今後は空調機器や照明器具の取り付けなどの内装にとりかかります。管理棟と発電設備建屋は令和3年の完成に向けて、これからも安全に工事を進めてまいります。



管理棟の進捗状況



発電設備建屋のコンクリートパネル取り付けのようす

【工務課 山田 聖】

奈良県山添村に新設反射板を建設中です!

川上ダムでは、新設する川上ダム管理所と近隣の水資源機構管理所間をマイクロ波と呼ばれる電波を利用した多重無線回線で接続します。多重無線回線ではダムの諸量データを始め、業務用のメール、内線電話等の重要な通信回線として利用します。通信速度は光ファイバーケーブルに劣りますが、無線であるため地震などの災害時に確実に通信回線を確保できるという強みがあります。

反射板は多重無線の電波を文字通り反射して使用するため、見通しの良い山頂等に建設する必要がありますが、川上ダム管理所のある伊賀市から約12km離れた奈良県山添村の山間部を一部切り開いて工事を行っています。現在工場での仮組立検査まで進み、これからめっき塗装を施した後、工場出荷となります。電波を反射するため一番重要な前面金属板は、1m×1mの金属板を全部で24枚組み合わせて構成しています。現地での反射板組立作業は全て人力作業で行うため、24枚もの金属板を歪みがでないように平らに調整することが最も難しい作業となります。令和3年3月に完成予定です。



反射板完成イメージ



工場製作状況



現地状況 (山添村)

~本体工事の進捗状況~

■ : 完了 ■ : 施工中 ■ : 未実施

転流工		基礎掘削	堤体打設・基礎処理	試験湛水	完成!
H30.4▼	H30.9▼	H31.4▼	▼現在	▼R3.10	(R5.3予定)
仮排水路 トンネル	仮締切工		堤体打設進捗率 86.4% 基礎処理進捗率 37.8% <small>(11月末時点)</small>		

川上ダム工事現場見学会のご案内

川上ダムでは、事業に対する理解や興味をより深めていただくため、毎月第3日曜日(2月は第4日曜日)に午前・午後の二部構成で、工事現場見学会を開催中です。

- 【第26回】令和3年1月17日(日) → 受付終了しました。
 - 【第27回】令和3年2月28日(日)
→ 1月4日(月)より募集開始予定です。
- 詳しくは当建設所HPをご覧ください。

イベント情報

大村神社初詣

開催日 令和3年1月1日(金)~1月3日(日)
問い合わせ先 0595-52-1050
所在地 〒518-0226 三重県伊賀市阿保1555

敢國神社初詣

開催日 令和3年1月1日(金)~1月3日(日)
問い合わせ先 0595-23-3061
所在地 〒518-0003 三重県伊賀市一之宮877

【機械課 伊藤 大】



編集後記

新年明けましておめでとうございます。
令和2年はコロナ禍により、自宅で過ごす時間が増え、私の体重は以前より4kg増加してしまいましたので、令和3年は適度に運動を行い、健康的な生活を送ることを抱負したいと思います。
今年とも、川上ダム通信のご愛読のほどよろしくお願いたします。

【広報誌発行事務局】

編集長 洲上(所長)
デスク 堀口(総務課長) 渡辺(工務課長)
記者 山口(総務課) 近藤(用地課)
北爪(調査設計課) 戎谷(環境課)
山田(工務課) 渡邊(工事課)
下園(機械課)

